

平成28年5月 交通信号工事士技能検定委員会活動報告

2016年 5月23日  
交通信号工事士技能検定委員会  
委員長 笠島浩一

1. 全信工ハンドブックの編纂

- (1) 「交通信号施設保守点検ハンドブック」を3月完成させ、会員様等に贈呈発送した。なお別途販売も受け付けており、税別価格で会員1,500円・一般3,000円。
- (2) 交通信号施設設計ハンドブック（仮称）の早期完成を目指し取りまとめ作業進捗中。交通信号施設設計に従事される専門技術者の座右の書としての活用、及び信号工事施工技術者の設計知識向上に有益なハンドブックとして編纂作業を進めている。

2. 今年度「第2種交通信号工事士検定試験」

既に有資格者が各地警察関係職員含め2200余名となりましたが、今年度は来る8月7日の日曜日に全国一斉に検定試験を実施。

当初申込締切は5月20日としていたが、6月30日まで延長して受験者拡大を目指し活動中。現在Hpにて受験申込み受け付け継続中。

なお「受験準備研修会」を開催予定。詳細はHpにて公開中。

3. 資格認定制度、講習会等の新規制定

(1) 第1種交通信号工事士

交通信号工事施工技術者を主たる対象として下記の具体的な要件を有する技術者育成を目指し活動中

○交通信号工事物件に関わる契約履行全般において、その設計意図及び保守管理面を含めて必要な関係法令及び施工管理技術に関する十分な知識を有するとともに、適確な判断力、マネジメント力、教育指導力により、責任ある立場で契約履行を統括できる技術者。

※全信工発刊の指導文献：交通信号工事施工ハンドブック、交通信号施設保守点検ハンドブック、交通信号施設設計ハンドブック（仮称）

(2) 保守点検技術者及び設計技術者の技術力向上へむけた活動

保守点検業務、設計業務を含めた全信工が取り組む資格制度、認定制度及び講習会の全体的体系整備に向けた検証を引続き進める。

#### 4. 特別講習会

警視庁交通管制課さまからの依頼をふまえて交通信号工事の適正施工、工事品質向上取組みの一環として去る5月10日に東京水道橋で「特別講習会」を警視庁交通管制課様による「工事施工上の留意点」についての講演をはじめ、官公庁手続き・道路使用許可・労働安全衛生法・適正施工を演目とする講習会を全130余名参加で開催した。

なお適正施工講演では昨年度発生した施工不具合事例を検証分析し原因と対策案が紹介され、今後業界として必要と思われる取組み内容が発表された。

終了後回収したアンケートには特別講習会の継続開催要望もあり、「特別講習会」に関しては別途ワーキンググループ等を設けて発展的継続を目指すこととした。